

つがる市議会だより

12月定例会

の内容をお知らせします

第47号

平成28年2月発行

定例会の概要……………	2	行政視察報告……………	8～9
一般質問……………	3～6	所管事務調査報告……………	9
議会改革レポート……………	6	クールつがる……………	10
予算特別委員会の審査…	7	議会の動き……………	10



たから おらほのご長寿

木造地区

相馬 ステさん
100歳

つがる市議会12月定例会

会期14日間 12月3日～12月16日

【今定例会の議案】

市長提出議案 …… 27件 (追加議案3件を含む)
請 願 …… 1件 (7ページ参照)
計 28件

※各議案を、原案のとおり可決しました。また、請願は採択となりました。
全ての議案名は市のホームページをご覧ください。議会事務局へお問い合わせください。

議案の中から2件をピックアップ。その内容をお伝えします。

議案第102号

つがる市学童クラブ条例の一部を改正する条例

1 学童クラブの利用対象が拡大されます

これまで、利用対象児童は基本的に1～3年生と定められていましたが、利用学年の制限がなくなりました。また、開設日数も250日と明記され、休業日や開設時間については、条例から削除し規則で定めることとしました。これにより、ケースバイケースで柔軟に対応できるようになりました。

※詳細については各学童クラブにお尋ねください。

主な質問

問 今後、利用児童数の増加が見込まれるが、対応をどのように考えているか。

答 現在1事業所あたり3～4名の指導員を配置しています。余裕をもった配置ととらえています。今後の状況に応じて、増員も含め検討していかなければならないと考えています。

問 指導員の資質も重要である。指導状況は。

答 保護者の声にはすぐに対応していますが、今後も定期的な指導を実施していきたいと思っております。

議案第103号

つがる市認定こども園設置条例

2 車力地区認定こども園が設置されます

車力幼稚園と牛瀧保育所、富泡保育所を廃止し、幼稚園と保育所の機能を兼ね備えた、認定こども園を新たに設置します。また、現在の車力地区子育て支援センターも、これに併設されます。

(平成28年4月開設)

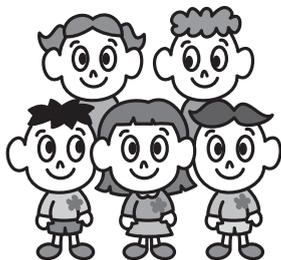
認定こども園とは

- ・教育と保育を一体的に行う施設です。
- ・保護者の働いている状況に関わりなく、どのお子さんも、教育・保育を一緒に受けられます。
- ・保護者が働けなくなったなど、就労状況が変わった場合も、通いながれた園を継続して利用できます。
- ・子育て支援の場が用意されていて、園に通っていない子どものご家庭も、子育て相談や親子の交流の場などに参加できます。

主な質問

問 民営化して開設することになるのか。

答 公立でのスタートとなります。将来的には民間委託する方向です。



一般質問 ここが聞きたい

各議員の質問と答弁の要旨を掲載しています。



成田 克子
芳政会

●「人口減少克服のカギ」としての
小児科等医院の開業支援とは
施策実現を

問

待ったなしの人口減少に歯止めをかけるために、これまでにない思い切った施策を断行すべきと考える。婚活支援、出産祝い金の支給、保育料や学童保育の無料化、小中高の入学祝金の支給等、経済的負担の軽減により出生率の向上が期待できると考えるがどうか。

答

人口減少対策については、「まち・ひと・しごと創生法」に基づき総合戦略の策定作業を行っているところです。本市の課題に対する4つの基本目標として「魅力ある就労・雇用を創出する」「ここに住みたいと思えるまちをつくる」「希望する結婚・出産・子育てをかなえ、地域全体で子どもを育む」「健康長寿をめざし、ソーシャルキャピタルを高める」を掲げ、これらを連携し結果を出すことによって人口減少に歯止めをかけることができるものとして作業を進めております。婚活支援については出会いの場の創出が必要と考えられることから新年度より支援または実施の方向で事業を考えております。保育料については、27年4月より第2子以降を無料としております。学童保育料も無料化もしくは軽減の考えです。出産祝

い金、入学祝金については、一時的な祝金よりも効果があるということと中学校までの医療費無料化に振り替えております。

問

本市人口ビジョン素案には、小児科の開業支援とあるが、その支援内容とはどのようなものか。また、小児科以外の医院についても支援する考えはあるか。

答

少子化が進む中で、小児科の経営が成り立ちにくいなどハードルが高いという現実もあります。が、誘致に向け取り組んでまいりたいと考えております。具体的な支援策としては①用地を確保し無償貸与する②医院建築費の補助③固定資産税の優遇④金利優遇(金融機関協力)または利子補給などが考えられます。また、小児科以外でも市が必要とする診療科医院の開業については、同様の支援をすべきと考えます。

※ソーシャルキャピタルとは

社会・地域における人々の信頼関係や結びつきを表す概念



長谷川 榮子
無所属

●市の観光行政について問う

問

つがる市10周年記念イベントのひとつ「千葉県柏高校吹奏楽部演奏会」で地球村の円形劇場が活用されたが、他の市町村にはないものであり、円形劇場をもっと活用していくべきと感じた。この10年間でどのくらい使用されているか。また、今後どのように活用していく考えか。

答

利用件数は10年間で10件となっており。今後は、指定管理者と協議しながらイベントの招聘に努めるとともに市独自でも、たとえば小中高の合唱発表会、自衛隊や警察音楽隊の演奏会等の開催も検討していきたいと考えております。

問

活用案の一つである学生の合唱発表会を、もう一歩踏み込んで県大会にしたり、あるいは「上原げんと杯」も開催できるのではないかと。そうした利用の仕方、円形劇場を一つの売り物として、つがる市発信に活用してはどうか。

答

県内外の関係者に音響効果の高い円形劇場の魅力を知っていただき、ぜひ使わせてほしいという声が出るよう、市としてもPRしていくべきと感じております。

問

メロン・スイカフェスティバル実施後の検証はどうか。

答

実行委員会の検証によると、過去最高の人出となり、販売量も昨年の1.6倍でした。要因は天候に恵まれたこと、4年目となり周知されてきたこと、低価格で提供できたことなどでした。親子連れ来場者のためのキャラクターショーやゲーム、「ポウ麵使用の流しソーめん等のイベントも好評でした。課題としてはメロン、スイカの確保があげられ、農家に収穫時期の調整を依頼してまいります。

問

街角のぼりや看板を立てる、市内直売所でもメロンを安く売るなどして盛り上げ、メロン・スイカフェスティバルを全市あげての祭りとしていきたいと思うがどうか。

答

メロン等を直売所等でも同時期の調整、選果、保管ほかの問題があるため、農協等の協力を仰ぎながら進めていきたいと思っております。

一般質問 ここが聞きたい

各議員の質問と答弁の要旨を掲載しています。



伊藤 良二
無所属

- スポーツ活動の指導における市の考え方を問う
- 市立図書館設置の現状は
- 平成28年度の重点施策は

問 相撲クラブ指導者による子どもへの体罰について、今後の対応をお聞かせ願いたい。

答 教育委員会において、学校外のスポーツ活動における情報が迅速に把握できる体制、体罰のない適切な指導ができる仕組みを構築し、スポーツ活動の意義を十分理解した上で、勝利至上主義に走らず、体罰のない指導方法によって充実した活動が行われるよう、学校と連携し指導してまいりたいと考えております。

問 市立図書館設置の現状をお知らせ願いたい。

答 平成27年6月にイオンモール株式会社から、ショッピングセンター内に市立図書館設置の提案があり、規模等詳細について検討しております。11月30日付で教育委員会から、市民の、図書館設置に対する要望が非常に強く、同時に、イオンモールつがる柏内に設置することに関心があるとの報告を受けました。検討が必要な部分は若干残っているものの、基本的には来年度中頃の開館をめざし設置する方向で進めたいと思っております。

問 平成28年度の予算の基本方針は。

答 国は地方行財政改革として、地域の活性化・地方創生を目的に新型交付金を創設する一方、国庫支出金等のあり方を見直すこととしております。各種交付金の減少、市税の伸び悩み、合併特例措置の縮減など、歳入の大幅な減少が見込まれ、そういった状況を念頭に、政策的経費を除いた一般財源ベースで、前年度当初予算の5%以上の減額での要求を指示したところです。

問 来年度の重点施策はどのようなものか。

答 新規事業について現段階では把握できないため、継続、繰り越し事業などにおける重点事業の主なものをお知らせします。(現段階での見込み額)

学校 小 学 事 業	12億 6000万円
営 業 事 業	8億 1400万円
診 断 事 業	5億 2300万円
機 能 事 業	2億 9400万円
中 央 移 設	1億 3700万円

(端数調整)



成田 博
五和会

- 市内遊休施設の現状と今後の計画は
- 市道の破損箇所の整備について問う

問 遊休施設の活用について以前も質問したところだが、その後、普通財産の売却、賃貸などはあったものか。また、今後の計画は。

答 小・中学校など大規模施設や土地については新たに売却、貸付した物件はありませんでしたが、旧成人病センター医師住宅など小規模な普通財産の売却が、平成26年度に10件(2981万2000円)あり、27年度は未契約も含め5件(1109万円)見込んでおります。売却、賃貸借を推進するため広報紙や看板の設置等により周知しており、市が策定する公共施設等総合管理計画の中においても検討し推進してまいります。

問 遊休施設のうち、現在残る校舎、体育館数は。また、処分時の補助金の返還金額はどれくらいか。

答 閉校後、活用されていない学校施設は、校舎が3施設、体育館が2施設です。文科省の国庫補助金を受けて整備した学校は、処分制限期間が定められていたが、廃校施設の有効活用を促進するため補助金免除規定緩和措置の通知がありました。内容は、10年以上経過した建物を無償貸与、譲渡、転用の場

問 市道を計画的な再舗装整備で補修できないか。

答 現地確認し必要性、緊急性を考慮して、現年度で対応するもの、次年度以降の予算で対応するもの、補助事業の採択を得られるもの(事業費の大きいもの)に仕分けして対応しております。全面補修は補助事業対象と考えますが、要望額に対し6〜7割程度の配分が現状であり、年次計画をもって対応してまいりますのでご理解いただきたいと思います。

問 側溝は本来自治会等で泥上げを実施すべきだが、高齢化世帯の増加でままならなくなっている。よい対処法を検討できないか。

答 状況は理解しております。住民の連帯意識向上に努めていただくとともに、町内会、自治会と対応を協議してまいりたいと思っております。

一般質問 ここが聞きたい

各議員の質問と答弁の要旨を掲載しています。



長谷川 徹
五和会

つがるブランド事業の 一層の展開を

問

つがるブランド推進のために今年度実施した事業と成果は。

答

事業は次のとおりです。①メロンの初出荷式（こじよつがる農協）②プレミアムメロンの試食・即売会（イオン柏食品館）③東京でのメロン・スイカ試食会（町田市）④築地市場青果会社との意見交換⑤メロン一坪地主事業と収穫体験⑥中学生へのプレミアムメロンの試食会とアンケート調査（木造中学校）⑦メロン・スイカフェスティバル⑧リンゴ一枝オーナー収穫体験ツアー⑨高品質農産物生産農家の表彰（食と産業まつり）⑩東京でのりんご即売会（町田市）

成果は次のとおりです。①②について／市民への浸透と認知度向上に貢献した。③について／町田市民、リピーターで盛況となった。④について／意見交換で、品質が良いと高い評価を得た。⑤について／一坪地主申込者数が大幅に増加した（1990口）。⑥について／ブランド農産物への理解と魅力のアピールとなった。⑦について／過去最高の人出となった。⑧について／生産者と消費者が直接ふれあい、産地理解が深まった。⑨について／高品質農産物生産の意欲が高まった。⑩について

て／農産物の他、加工品サンプルも展示しPRできた

問

柏市（姉妹都市）や町田市にアンテナショップを作ってはどうか。

答

市独自のアンテナショップは経費面から難しいと思われる。県のアンテナショップが都内にあり、そこでブランド農産物や加工品を展開していければと思います。

問

食と産業まつり会場で試食会を行ったブランド8品目使用のカレーを、今後学校給食でも活用できるよう勧めたいとのことだが、教育委員会サイドの考えはどうか。

答

既にブランド8品目中7品目について、ブランド振興対策室の協力も得て給食に取り入れております。メロンとトマトのほか、献立としては、肉じゃが風長芋や豚汁、豚汁では、長芋、ネギ、ゴボウを使用。このほか、つがるロマン、リンゴジュースも予定しております。

問

給食に提供する回数が年4回とのことだが、週1回くらいに増やすことはできないものか。

答

給食で使用するとすると相当量が必要となります。これを安定供給するには困難なところがあるというのが現状です。



三上 洋
芳政会

公職選挙法の改正による 18歳選挙権導入における市の対応は

問

公職選挙法の改正による18歳選挙権導入について、教育委員会の対応はどのようになっているか。

答

公職選挙法の一部を改正する法律の公布を受け、文部科学省から「選挙権年齢の引き下げへの対応」として、高等学校等における教育の充実及び周知啓発に関して通知が出されております。これを受け管内小・中学校長宛て事務連絡にて文科省からの通知を送付し、政治的活動や政治的中立に関する留意点等について周知を図っております。また、政治や選挙等に関する教育については、現行学習指導要領に則って実施されるよう、学校への指導・助言の際に十分留意していきたいと考えております。

いりたいと考えています。

問

学生による議会の傍聴、模擬議会などできないものか。

答

学生の授業、あるいは総合的な学習の一環として授業の中に取り込む事が可能です。また、参加体験型の学習が重視されていることから模擬議会を実施している自治体もあり、政治、選挙への関心を高める機会として、選挙管理委員会と連携し検討してまいりたいと考えております。

問

高校生でも選挙の立会人はできるのか。

答

立会人は、各投票区における選挙人名簿の中に登録されている人の中から選任されることになっており、必然的に今後は高校生など18歳、19歳の若者、また、男女問わず採用することになろうかと思っております。



一般質問 ここが聞きたい

各議員の質問と答弁の要旨を掲載しています。



齋藤 渡
無所属

●ふるさと納税の返礼品に工夫を
●TPP(環太平洋パートナーシップ協定)
への対応は

問 ふるさと納税の昨年度の件数、総額、用途は。

答 平成26年度における寄付総数は185件(個人183、法人2)で寄付金総額は816万1000円でした。用途としては、ブランド対策などの農業振興、観光やイベント及び歴史的遺産、文化財の保全及び整備に充当しております。

問 全国には、ふるさと納税の返礼として、労働を伴うもの(雪片付け、墓掃除など)の例もあるが、本市でも設けることは可能か。

答 可能とは思いますが、地元農家を活気づけるため、第一義的には農産物を返礼品として扱いたい考えです。

問 TPPが当市の米作に及ぼす影響をどのように考えているか。

答 重要5品目のひとつである米については関税撤廃が回避され、国別枠を設定するとされており、アメリカ・オーストラリア締結後3年間は5・6万トン、13年目以降最大7・84万トンの輸入枠を設定すると発表されています。本市は現在、主食用、飼料用、備蓄用等で約9000ha作付されています。TPPの発効は平成30年と見込まれていることから、2年程度で対策を講じる必要

があり、まずは、主食用米の輸入枠増大が、国内主食用米、飼料用米、加工用米、米製品等へ及ぼす影響、また、農業経営への影響や国の対策も含め様々な情報を収集してまいりたいと考えています。

問 農業の国内外に対する競争力の強化が求められているが、市独自の施策を行う考えはあるか。

答 これまでも実施してきた事業ではありますが、新規就農者の確保、後継者の育成、農産物のブランド化、6次産業化の推進等を継続しながら、大規模経営化、法人化、小中農家を対象とした集落営農組織の育成等を図り、徹底した経営経費削減と高品質な農産物生産を進めていくことかと思っております。

問 現役世代の農業後継者が今後を見据えた時に、経済的な不安が否めない。所得補償的な制度を市独自でできないものか。

答 現在、国、県、市の補助金があり、また、税制的な面でも優遇されていると考えます。さらに子どもたちの医療費無料化など様々な手当もあります。支援制度を実施したとして経営努力していただけるものか危惧するところであり、現段階では出来かねると考えます。

があり、まずは、主食用米の輸入枠増大が、国内主食用米、飼料用米、加工用米、米製品等へ及ぼす影響、また、農業経営への影響や国の対策も含め様々な情報を収集してまいりたいと考えています。

これまでも実施してきた事業ではありますが、新規就農者の確保、後継者の育成、農産物のブランド化、6次産業化の推進等を継続しながら、大規模経営化、法人化、小中農家を対象とした集落営農組織の育成等を図り、徹底した経営経費削減と高品質な農産物生産を進めていくことかと思っております。

現役世代の農業後継者が今後を見据えた時に、経済的な不安が否めない。所得補償的な制度を市独自でできないものか。

現在、国、県、市の補助金があり、また、税制的な面でも優遇されていると考えます。さらに子どもたちの医療費無料化など様々な手当もあります。支援制度を実施したとして経営努力していただけるものか危惧するところであり、現段階では出来かねると考えます。

現在、国、県、市の補助金があり、また、税制的な面でも優遇されていると考えます。さらに子どもたちの医療費無料化など様々な手当もあります。支援制度を実施したとして経営努力していただけるものか危惧するところであり、現段階では出来かねると考えます。

現在、国、県、市の補助金があり、また、税制的な面でも優遇されていると考えます。さらに子どもたちの医療費無料化など様々な手当もあります。支援制度を実施したとして経営努力していただけるものか危惧するところであり、現段階では出来かねると考えます。

現在、国、県、市の補助金があり、また、税制的な面でも優遇されていると考えます。さらに子どもたちの医療費無料化など様々な手当もあります。支援制度を実施したとして経営努力していただけるものか危惧するところであり、現段階では出来かねると考えます。

現在、国、県、市の補助金があり、また、税制的な面でも優遇されていると考えます。さらに子どもたちの医療費無料化など様々な手当もあります。支援制度を実施したとして経営努力していただけるものか危惧するところであり、現段階では出来かねると考えます。

現在、国、県、市の補助金があり、また、税制的な面でも優遇されていると考えます。さらに子どもたちの医療費無料化など様々な手当もあります。支援制度を実施したとして経営努力していただけるものか危惧するところであり、現段階では出来かねると考えます。

現在、国、県、市の補助金があり、また、税制的な面でも優遇されていると考えます。さらに子どもたちの医療費無料化など様々な手当もあります。支援制度を実施したとして経営努力していただけるものか危惧するところであり、現段階では出来かねると考えます。

現在、国、県、市の補助金があり、また、税制的な面でも優遇されていると考えます。さらに子どもたちの医療費無料化など様々な手当もあります。支援制度を実施したとして経営努力していただけるものか危惧するところであり、現段階では出来かねると考えます。

議会改革 レポート

タブレット端末の操作研修会を開催しました

つがる市議会では、ペーパーレス化等、経費削減を目的にタブレット端末の導入を検討することとしております。

議会改革検討特別委員会において、コピー用紙代、通信費等でどの程度の経費節約になるのか、また、タブレットの導入費用はどの程度になるか等について、資料を参考に協議しました。その結果、経費的なメリットのほか市役所職員削減の計画も視野に、導入を検討すべきとの意見がある一方、操作に対する不安もあることから、勉強会(体験会)を開催して判断していくこととなり、12月16日(第4回定例会終了後)に実施しました。



議案書や議会だよりの頁を画面でめくってみました



指導を受けながら地図検索にトライ

補正予算の審査状況をお伝えします



委員長
野呂 司

予算特別委員会に付託された補正予算案に対する主な質問（要約）は次のとおりです。

議案第93号
平成27年度つがる市一般会計補正予算（第6号）

問 松橋 勝利 委員

街灯の修繕料に関連して伺う。街灯の切れっぱなしや日中の点灯しっぱなしが見られる。担当課では確認のための巡回を行っているのか。

答 街灯は市内8700カ所ほどあります。管財課で巡回及び維持補修しているわけではなく、各地区の自

治会長さんに、異常があった場合に連絡をいただくことで依頼しています。管財課は連絡を受け業者に一報し対応してもらうこととなります。自治会長さんには、一層の現状把握をお願いしてまいります。また、連絡には早めに対応してまいります。

問 長谷川 榮子 委員

道の駅施設費に用地購入費とあるが、場所と面積は旧トイレのあった場所1500㎡です。アー

ストップの建物そのものの場所は市の所有地。駐車帯、歩道、緑地については県の所有地です。市の建物の一部が県の所有地に含まれていたことから、県からは正を求められ、今回購入するものです。

問 長谷川 榮子 委員

道の駅産直施設の拡張を求めてきたが、駐車場も手狭になってきた。一気に整備できないものか。

答 関係機関と協議し進めてまいります。

問 松橋 勝利 委員

穂波小学校及び木造中学校体育館の非構造部材（つり天井等）落下防止工事が計上されている。学校新築時に設計に含まれているべきものであったのではないのか。

答 特定天井物の脱落対策規定を内容とする建築基準法の施行令が、平成25年7月に改正され、同年8月に国交省から公示されました。

穂波小学校、木造中学校はこれ以前の建築であり、当時は落下防止対策が取られていない設計で問題なかったものです。また、東日本大震災を受け、文科科学省より避難所に指定している小・中学校で設置している非構造部材の点検及び対策を指示する通知が昨年あ

り、補助申請等の手続きを経て、今回補正したものです。

問 佐藤 孝志 委員

他の小・中学校体育館の天井は大丈夫なのか。該当になっているのが、

答 前述の穂波小学校と木造中学校のほかは柏中学校の武道場ですが、この施設は避難所ではないため今回は含まれません。他の学校に

ついでには問題ない構造となっております。

問 佐藤 孝志 委員

共通商品券発行支援事業補助金で今回補正した100万円の内容は。

答 7月にプレミアム商品券を発行しましたが、その際の広告、旗、印刷等の事務費に不足が生じ、今回補正するものです。

■請願第5号

請願

請願人
議決結果

生田集落内の側溝の土砂上げに関する請願
生田自治会 会長 木村 重嗣
採択（側溝の蓋が非常に重量のあるタイプであり、自治会で上げるには限界があるとの見解から採択とした）



常任委員会の行政視察報告

先進自治体の事例を学ぶため、各常任委員会が視察を行いました。視察結果を報告します。

■ 総務常任委員会

視察先：三重県 名張市・伊勢市（10/21～10/23）

【名張市：各地域組織の自主防災・防災活動の取り組みについて】

つがる市では、自主防災組織、防災等活動が少なく、災害発生時、被害の拡大が懸念され、人口減少等による人材不足、地域の繋がりの希薄化により、防災活動を行える状況ではない。名張市は、従来の自治会単位の枠組みを小学校単位に拡大し、自主防災の他にも「地域で解決できる問題は地域で解決する」を目的とした新たな地域組織設立や財政支援をしてきた結果、地域の繋がりが増え、自主防災組織の組織率は100%となり、防災訓練も地域の実情に応じた内容で各地域で実施、約1万5千人が参加した。「災害時、市や消防の職員も被災する、一週間は自分で頑張る」を目標に、「自ら・地域で」で防災の計画・訓練することの大切さを話されていた。平成15年より名張市では、「ゆめづくり地域予算制度」を創設、支援し活動の中心となる人材を活用してきたが、今後も根気よく継続していきたいと述べられていた。



名張市防災センターにて

【伊勢市：地域課題を自主解決するための新たな地域組織づくりの取り組みについて】

つがる市では、人口減少等による自治会加入者減少により、地域課題を自治会が解決できず、行政が解決する状況を生み、地域の協力関係を希薄にしている方向に働いているといえる。伊勢市は、「ふるさと未来づくり」推進計画を策定し、概ね小学校単位で「地域みらい会議」を設置し、地域で処理することが望ましい事を自ら計画、実施し、市が財政支援を行っている。各地域にある各種団体（自治会、子ども会、老人クラブ、NPO、PTA、スポーツ団体等）で構成され協力し合い、アイデアを出しながら地域・防災活動等を実施し、地域の繋がりを深め、結果として行政の効率化も図られていた。「買い物弱者支援お助け隊」等の好事例も紹介された。行政も市民も、他からの押付ではなく、「自分たちのまちは、自分たちでつくる」という意識の高揚を図りたいと話されていた。人口減少や少子高齢化対策として、新たな総合戦略、新しい地域自治をつくるためには、大変参考となる二つの市の取り組みであった。



伊勢市役所にて

■ 教育民生常任委員会

視察先：佐賀県 武雄市図書館・伊万里市民図書館（10/20～10/22）

【武雄市図書館と伊万里市民図書館を比較して】

武雄市図書館は、TSUTAYAを経営しているCCCが指定管理で運営している。365日、午前9時～午後9時まで開館し、図書館、書店、カフェが一体的に融合する従来の図書館像にしばられない形となっている。実際、中に入るとコーヒーの香りが漂い、音楽が流れ、話し声があるため、図書館の持つ堅苦しさが和らいでおり、小さい子どもがいる親にとっては利用しやすいように感じた。民間のノウハウを活用している武雄市図書館は、図書館というよりもTSUTAYAだという印象が強く残った。

一方、伊万里市民図書館は市直営であるが、設置にあたり市民の意見を多く取り入れている。ゆっくりと本を読めるよう本棚の間に席を設けていたり、書齋のような読書席や子どもの本は手に取りやすいよう低い



武雄市図書館前にて



伊万里市民図書館にて

ところに置くなど利用者目線で大変配慮された図書館であった。

本を借りるだけでなく、時間を過ごす、くつろぐ要素を含めた「滞在型」図書館であった。また、館内には市民ボランティア団体が活動できる会議室等があり、視察時にも市民が生き生きと活動していた。市民図書館の名前のとおり、市民の活動の拠点ともなっていた。

この2つの図書館は、図書館のあり方という観点からすると両極端なものであったが、今後、当市でも設置する図書館を単に人を集める場にするのか、それとも地域活動の拠点となるような場にするのか、しっかりとその役割を考える必要があると思われた。

【笠間市：笠間市農業公社の取り組みについて】

笠間市では、農業公社を立ち上げ、行政だけでは効果的、効率的な推進が難しい部分について機動的に事業を実施している。農地集積や担い手の育成をはじめとした直接的な農家支援のほか、特に、農産物やその加工品の出口となる販売面を強く推し進めたいということから、公社の役職員に、農業関連会社や情報会社の取締役、農業専門学園長など各専門分野の実践的な人材に就任いただき、そのつながりを活用することで実行性ある事業を打ち出している。また市ではアグリビジネス専門官（県OB）やフードアナリストも雇用し、アドバイスをもらいながら笠間を発信できる事業を次々と展開している。農業を基幹とする当市にとり大変参考になる視察だった。



笠間市役所

【茨城町：農業法人「アクト農場」の事業展開について】

年間売上4億円のアクト農場は、葉物（小松菜、水菜、春菊ほか）とトマトのハウスでの生産を契約栽培で行っている。葉物に絞って生産しているのは、一年中収穫でき毎日取引ができること、つまり、「儲かる農業」であることが理由とのこと。徹底した土壌分析と有機肥料の使用でJGAP認証を取得し高品質の野菜をすることで取引先の信頼を得、その実績で新たな取引先を紹介され商売を拡大してきた。何を作れば儲かるか、どう売るかということを常に考え、手間暇を惜しまない農業を展開し、病害虫発生時は、損を覚悟で他の産地に依頼してでも納品して責任を果たす。当たり前といえば当たり前なのだが、甘えのない、まさにビジネスとして農業を展開しており、単なる農業者ではなく農業経営者としての姿勢を見た思いであった。当市の若い後継者に成功例として、その考え方や働き方を見聞してもらいたいと強く感じた次第である。



アクト農場

指定管理者一覧（議案108号～115号）

管理を行わせる施設名	指定管理者となる団体名
つがる市木造ふれ愛センター	公益社団法人 つがる市シルバー人材センター
つがる市三ツ館 コミュニティセンター「はすの館」	三ツ館常会
つがる市車力集出荷貯蔵施設、 つがる市車力野菜集出荷所、 つがる市車力集出荷（予冷）施設、 つがる市車力野菜貯蔵施設、 つがる市車力農業用機械格納庫	一般社団法人 屏風山野菜振興会
つがる市森田 農村環境改善センター	つがる地球村株式会社
つがる市車力 農林水産物直売・食材供給施設 むらおこし拠点館「フラット」	むらおこし拠点館 活性化推進協議会
つがる市体験農園施設・つがる市 柏ガラス温室及び生きがい農園	株式会社つがる総合商社
つがる市道の駅アーストップ	つがる地球村株式会社
つがる市つがる地球村、 つがる市つがる地球村 スポーツパーク	つがる地球村株式会社

指定管理期間

上段の3施設 H28.4.1からH33.3.31まで
その他の施設 H28.4.1からH31.3.31まで

所管事務調査

教育民生常任委員会

12月11日、教育民生常任委員会では、向陽小学校内の給食施設を視察。その後、同校において、市内学校給食の運営概況や地元食材の活用状況、給食施設の現状について説明を受けました。委員からは、学校給食への地元食材活用にむけた活発な意見等が出されました。



給食調理室



関係者と意見交換

クールつがる No.9

ひらかわ かのん
平川 華音さん

つがる市のクール（良質なものと・頑張っているひとetc）をジャンルを問わず随時紹介してまいります。

今回はバスケットボールで、27年度U-14女子トップエンデバー（14歳以下の全日本選手）の1人に選ばれている中学2年生です。木造中学校バスケット部は、27年度の県新人戦で青森・弘前などの強豪に大差で勝ち優勝しています。

バスケットボールを始めたきっかけは

家族全員（父母・兄）が選手なので自分も自然にやり始めた

一番うれしかったときは

目標を達成（県の新人戦での優勝）したとき

メンタル面で心がけていること悩んだ時の乗り越え方は

苦しい時こそ頑張ろうという気持ちで声を出し、自分を励ますようにしている。悩んだときは、母が相談にのってくれるので乗り越えることができた

将来の夢は

オリンピックに出場すること
美容師にも憧れていて、専門学校で腕を磨いてみたい



紺色ユニフォームが木造中学校



・身長172cm
・守備位置 センター（トップエンデバーではシューティングガード）

◆議会に望むもの（今回は校長先生からいただきました）
子どもたちが成長した時に、市に残って働けるような環境の実現を

古川校長先生から 自分の力を発揮しつつ、メンバーを活かせるようなプレーを。丁寧なプレーを心がけ、継続していけば、オリンピック出場も夢ではないと思います。

議会の活動の一部を紹介します（議長・副議長・議員団）

11月4日	知事を囲む懇談会
16日	消防署再編統合計画策定審議会組織会
17日	青森県市議会議長会定期総会（黒石市）
18日	全国市議会議長会研究フォーラム（福島市）
20日	青森県市議会議長会議員研修会（八戸市）
25日	議会改革検討特別委員会、図書館に関する教育委員会との懇談会
28日	つがるブランド即売会（東京都町田市）
30日	議会運営委員会
12月3日	平成27年第4回つがる市議会定例会開会、農業活性化特別委員会
7日	定例会一般質問
9日	予算特別委員会、健診センター・地域総合戦略説明会
11日	総務常任委員会・教育民生常任委員会、消防署再編統合計画策定審議会
14日	経済建設常任委員会
16日	平成27年第4回つがる市議会定例会閉会、タブレット操作研修会
1月4日	つがる市新年祝賀会
10日	つがる市消防団出初式
20日	つがる市農業活性化特別委員会（JAごしょつがるとの意見交換会）
25日	つがる市農業活性化特別委員会（JAつがるにしきたとの意見交換会）

議会を傍聴してみませんか

市民の皆様が選んだ議員の活動や市政の動きを知るためにも、ぜひ傍聴にお越しください。（手続きは不要で、傍聴当日、遵守事項が記載された整理券を受け取るだけです）議場は市役所3階です。エレベーターをご利用ください。

【次回定例会予定 3月】

こちら編集室

農家の間には、「山の神・田の神」という日本古来の信仰があります。

春になると「山の神」が里に降りてきて「田の神」となって稲の生育を守護するというものです。「山の神・田の神」の姿・形などは見えませんが、身近な動物を神になぞらえたり、神の使いとされました。その代表的なものが「猿」です。

また、古来からの民間信仰の中に「庚申信仰」があります。これも「申（猿）」が神の使いとされたことからのものであり、村々にある「庚申塔・猿田彦神」はその所以であるとされています。

さて、今年には甲午。我々議員団もこの一年、市民の皆様方に幸せを運ぶ「申」でありたいものです。

（田中 記）

市議会だより編集委員会

委員長 三上 洋
副委員長 伊藤 直
委員 佐藤 光
佐々木 志
佐々木 敬
田中 透